

# 家具の転倒防止器具の購入費を助成

阪神淡路大震災では多くの人が家の下敷きになったり、家具の転倒でケガをして逃げられず、火災に巻き込まれて亡くなった方が多いといわれています。

東京では直下

地震による家具の転倒防止器具(突っ張り棒、転倒防止板、ガラス飛散防止フィルム等)等の助成制度がはじまります。

突っ張り棒(二本セット)、スキマブロック、転倒防止板、とびらロック、ガラス飛散防止フィルム(九二×一八五cm)など、それぞれに点数が決められており、五十点以内で必要なものを選ぶことになっています。目安として、突っ張り棒二セットで三十点、ガラス飛散フィルム二本で十八点です(区のパンフレットをご覧ください)。

高齢者や障害者など、器具を自分で取り付けられない人に対しては、シルバー人材センターに委託して取り付けてもらいます。取り付け費用一万八千円まで無料です。

日本共産党区議団は、阪神淡路大震災を教訓に、地震の時に家具の転倒で下敷きになったり、逃げ道がふさがれないように、区として高齢者世帯などに転倒防止器具を取り付けるよう提案してきたものが実りました。

阪神淡路大震災

## 高齢者・障害者には取り付けも援助

型地震がいつ発生してもおかしくないといわれているだけに、日頃からの備えが大切です。多くの区民のみなさんが、家具転倒防止器具等の助成を利用していただき、安全対策につとめていただけたら幸いです。

### (お申し込み方法)

- \* 各総合支所(地区活動推進課)、港区防災課防災係に申請書があります。申請書に必要事項を記入して申し込みます。
- \* 対象は、港区民です。
- \* 4月3日から受付がはじまります。
- \* お問い合わせは、港区役所 3578-2111(代表)
  - 港区防災課防災係.....内線 2541~5
  - 高齢者支援課高齢者福祉係...内線 2392
  - 障害者福祉課障害者支援係...内線 2671
  - 日本共産党港区議員団.....3578-2945

イラストは港区のパンフレットより掲載



無料なんでも相談 毎月、行っています。お問い合わせ、お申し込みは港区議員団まで。

日本共産党

港区議員団ニュース

2006年4月号外

〒105-8511

日本共産党港区議員団

港区芝公園1-5-25

電話 357812945

FAX 357812947

HP <http://www.jp-cp-ni.natokugi.dan.gr.jp/>

メール [mail@jp-cp-ni.natokugi.dan.gr.jp](mailto:mail@jp-cp-ni.natokugi.dan.gr.jp)